令和3年度　２学期終業式の言葉

　9月１日から始まった１１５日間という長い２学期が、今日で終わります。

２学期は、昨年度できなかったうかわっ子発表会や、防災スタンプラリーとして親子行事、そして6年生はスクールシアター、4年生は町器械運動交歓会で、他校の児童と少しだけ交流をすることができました。

マラソン大会では、皆さんが自分の目標を持ち，みなさんの応援を力にして最後まであきらめずに走りきることができました。その他、各学年、郊外学習として体験活動を行ったりいろいろ見学をしたりしました。地域の方にもゲストティチャーとして来ていただき、地域の良さをたくさん知ることができました。とても充実した2学期だったと思います。

さて、2学期のみんなの頑張りを「あいうえおの花」としてまとめてみました。校長室の前に掲示してありましたが読んでくれましたか。それぞれ1つずつ紹介します。

「あ」はうかわっこの自慢であるあいさつです。いつものあいさつはもちろんのことですが、2学期は信号のある横断歩道で止まってくれた車の方に丁寧にお辞儀をしていた様子がとても素敵で，地域の方や保護者の方から、「お礼をしている姿がとても素敵で、うれしかったです。」とたくさん褒めていただきました。これからもいつでもどこでも誰にでも、この行動ができるといいなと思います。

「い」は命を大事にすることができました。いじめ・意地悪・いたずら無しで学年男女関係なく仲よく過ごすことができました。これも保護者の方がうかわっ子の良いところとして挙げています。また、避難訓練でも自分の命を守るために真剣に考え取組むことができました。

「う」はうかわっこ発表会でのみんなの生き生きとした姿です。どの学年も学習したことをいろいろ工夫して、楽しくみんなにわかりやすく伝えることができました。みんなの生き生きと堂々とした姿がとても素敵でした。

「え」はみんなの素敵な笑顔です。　朝の元気なあいさつと笑顔で鵜川小学校の一日がはじまり、帰りも元気いっぱいのあいさつと笑顔で一日が終りました。授業中も学校生活の中でも皆さんの笑顔がたくさん見られ、校長先生は毎日うれしかったです。

「お」は思いやりです。　特に上級生は下級生のお世話をよくしてくれました。下級生が困っているとやさしく声をかけたり、寄り添って一緒に考えてくれたりしました。又、各学年友達への思いやりの姿がたくさん見られました。保護者の方からも皆さんの思いやりのある優しい言動をうかわっこの良さとして褒めていただきました。

すてきな「あいうえおの花」を咲かせてくれてありがとう

明日から２週間の冬休みですが、家で過ごすことが多くなると思います。おうちの方と一緒に家の掃除をしたり、楽しい時間を過ごしたりしてください。そして、３学期の始業式には、全員が元気な顔を見せてくれることを楽しみにしています。

　校長　永草　いづみ

